



日本リトアニア修好 100 周年記念講演会を開催

12月7日（水）17：00～、ナゴヤドーム前キャンパス

第二次世界大戦下のリトアニアでユダヤ人難民に「命のビザ」を発給した外交官、杉原千畝を研究する本学都市情報学部の稲葉千晴教授が責任者を務める「名城大学杉原千畝ボランティア・ガイド育成プログラム」の一環として、12月7日（水）にナゴヤドーム前キャンパスで、在日リトアニア大使館協力のもと、リトアニアのヴィリニウス大学の歴史学の教員2名を招いて「日本リトアニア修好百周年記念講演会」を開催します。



瑞陵高校横の「杉原千畝広場」

「杉原千畝ボランティア・ガイド育成プログラム」は11月9日から毎週水曜日に講座を開催しており、記念講演会はその最終回として企画しました。講演会終了後にはボランティア・ガイド認定証の授与式も行います。ぜひ、ご取材ください。

<日本リトアニア修好 100 周年記念講演会の概要>

日時	12月7日（水）17：00～19：00
場所	名城大学ナゴヤドーム前キャンパス 西館DW207 教室
挨拶	ユスティナ・クルトリテ在日リトアニア大使館参事官
講演 1	シナモス・ストレルツォーヴァス氏（ヴィリニウス・ユダヤ史博物館長） 「杉原千畝による難民救出とその後：日本リトアニア協力関係の結実」
講演 2	サルヴィユス・クレヴィチウス氏（ヴィリニウス大学歴史学部副学部長） 「杉原千畝の善行を後世に伝えるための戦略と実践」
主催	名城大学杉原千畝ボランティア・ガイド育成プログラム
問い合わせ先	メール： chiuneguide@yahoo.co.jp
備考	入場無料、英語での講演、日英逐次通訳付
取材要領	マスク着用、検温、手指消毒、腕章着用をお願いします。取材していただける場合は、12月6日（火）15：00までに koho@ccml.meijo-u.ac.jp へメールでお知らせください。タイトルは「リトアニア/社名」とし、本文には①部署名②担当者名③電話番号④参加人数⑤車両乗り入れ有無（タクシーは不要）をご明記ください。

<発信元> 名城大学渉外部 広報課

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目 501 番地

TEL:052-838-2006 FAX:052-838-9494 MAIL:koho@ccml.meijo-u.ac.jp